

取扱説明書



*1

形名

イー シー ブイ エックス

EC-VX1

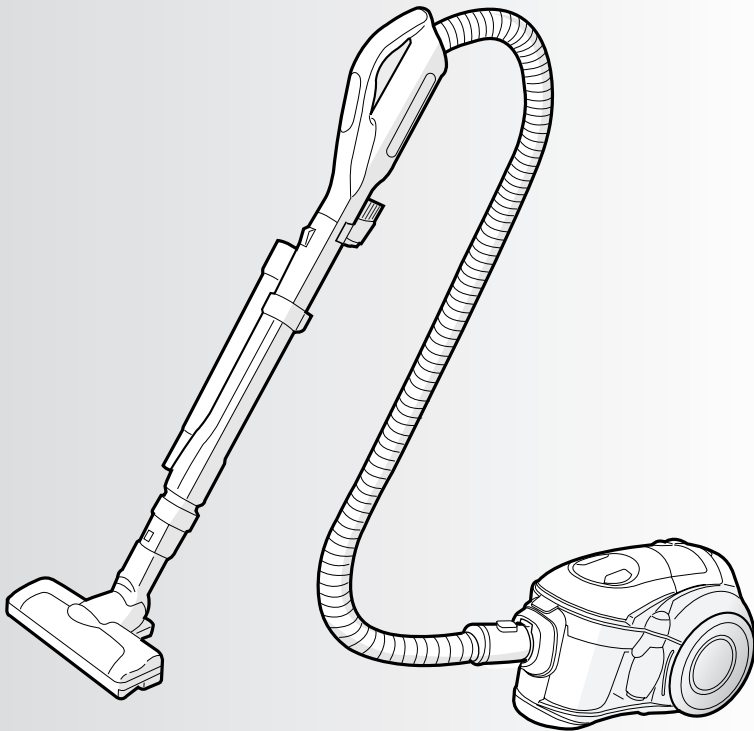
プラズマクラスターイオンおよびPlasmaclusterは、シャープ株式会社の商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。



*1 除菌イオンの効果試験

試験機関	(財)石川県予防医学協会
測定方法	室温25℃・湿度42%・3畳相当の空間で、掃除機の排気口から1m後方、床面から1.1mでの気中浮遊カビ菌数を測定。
除菌方法	除菌イオンを空気中に放出。

必ずお読みください

安全上のご注意	2
安全使用に関する重要な内容です。	
お願い	3
(掃除機を安全にお使いいただくために)	
● 吸込口(回転ブラシ)は	3
● こんなことにもご注意を	3

ご使用の前に

各部のなまえと組み立てかた	4
付属品	5
● 標準付属品	5
● 応用付属品	5

使いかた

お掃除のしかた	6
● お掃除の手順	6
● 吸込口を使う	7
● ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドを使う	8
● フィルター自動クリーニング	10
● クリーニングサイン	12
● 電源コードの巻き取り	12

収納・お手入れ

収納のしかた	13
● スタンド収納のしかた	13
ごみの捨てかた	14
● ダストカップセットのはずしかた	14
● ダストカップセットの取り付けかた	15
お手入れ	16
● ダストカップセット	16
● お手入れの前にしてください	16
● カバー部(上)と筒型フィルターを分ける/取り付け	16
● ダストカップをお手入れする	16
● 筒型フィルターをお手入れする	17
● カバー部(上)とHEPA(ヘパ)クリーンフィルターをお手入れする	18
● 吸込口(回転ブラシ)	20
● 本体	21


困ったとき


保証とアフターサービス	21
お客様ご相談窓口のご案内	22
故障かな?	23
仕様・別売品	裏表紙

安全上のご注意


この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくために、いろいろな表示をしています。内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。


■「表示」を無視して、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。

 **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

 「してはいけないこと」を表しています。

 「しなければならないこと」を表しています。

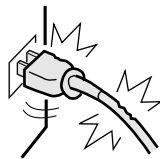
警告

電源や差込プラグ・コードは



- 電源コードや、差込プラグを破損させない。
 - 回転ブラシの回転部分に巻き込ませない。
 - 傷付けない・重いものを載せない。
 - 無理に曲げない、引っ張らない・ねじらない・束ねない・挟み込まない・加工しない。(コードが傷み、火災・感電の原因)

- ゆるんだコンセントは使わない。
 - ぬれた手で抜き差ししない。
 - 差込プラグ・電源コードが傷んだ場合は使わない。
- (感電・ショート・発火・けがの原因)



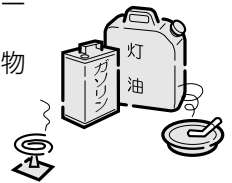
必ず実施

- 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う。
- (他の器具と併用すると、発熱して発火の原因)
- 差込プラグのほこりは定期的にとる。
- プラグを抜き、乾いた布で拭く。
(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)
- 差込プラグは、根元まで確実に差し込む。
- (不完全な差し込みは、火災・感電・ショートの原因)
- お手入れ・点検時には、必ず差込プラグを抜く。
- (感電やけがの原因)

使用場所・ご使用時は

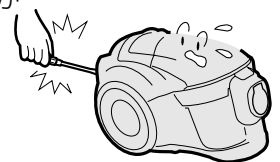


- 引火性のあるもののそばで使用しない、吸わせない。
- 灯油・ガソリン・線香
 - ベンジン・シンナー
 - タバコの吸殻
 - トナーなどの可燃物など
- (爆発や火災の原因)

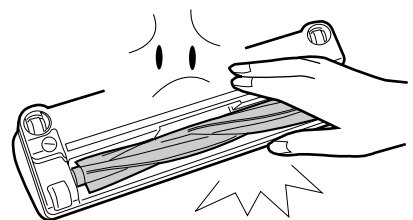


- 水洗いや風呂場などでの使用、水の吸い込みは絶対にしない。
- (感電やショート・発火の原因)
ダストカップセット・回転ブラシは、水洗いできます。

- 絶対に分解したり修理改造しない。
- (火災・感電・けがの原因)



- 回転ブラシや、ローラースイッチ(セーフティストップ機構)には触れない。
- (手などにけがをする原因)
とくにお子様にはご注意ください。



お願い

火災・感電・漏電・けがを防ぐために

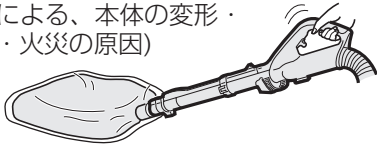


⚠ 注意

ご使用時は



- 排気口をふさがない。
- 吸込口をふさいで長時間運転しない。
(過熱による、本体の変形・発火・火災の原因)



- 火気に近づけない。
(本体の変形による、ショート・発火の原因)

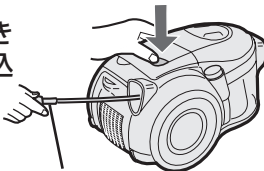
- ホース差込口・ホース・ズームパイプの接点・排気口に、金属類・ピンなどを入れない。
(感電や故障の原因)



電源や差込プラグ・コードは



- 電源コードを巻き取る時は、差込プラグを持つ。
(プラグが当って、けがをする原因)



差込プラグ

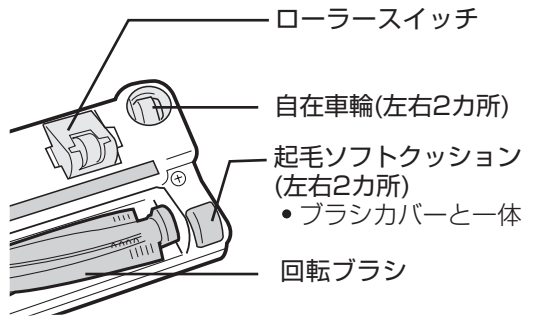
- 差込プラグを抜くときは、必ず差込プラグを持って抜く。
(感電やショートし、発火する原因)

- 使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
(けがややけど、絶縁劣化による、感電・漏電・火災の原因)

吸込口(回転ブラシ)は

- ローラースイッチ・自在車輪・起毛ソフトクッションが摩耗していると、床面を傷めることがあります。

必要な部品をお買いあげの販売店でお求めのうえ、交換してください。 [裏表紙](#)



- 床面や敷居の段差、家具や壁などに吸込口を強く当てない。
(床面などを傷付ける原因)

- 回転ブラシに注油しない。
(プラスチックが割れる原因)

こんなことにもご注意を

- 吸わせてはいけないもの。
(内部の傷付きやごみの詰まり・故障の原因)

- 液体や湿ったごみ
- ひも類
- 鋭利なもの(ガラス・カミソリなど)
- 大量の砂
- 大きなごみ・大量のごみを一度に吸わせる
- 細かい粉類

(石こう・セメント・チョークなど。
・吸寄せた場合は、各フィルターを
お手入れする。 [16～19ページ](#))

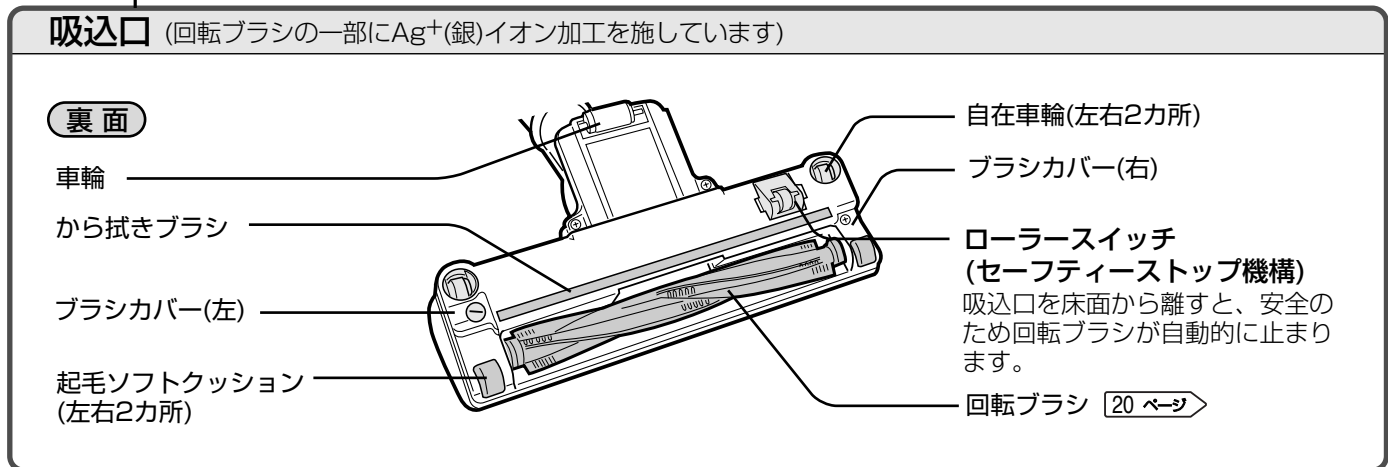
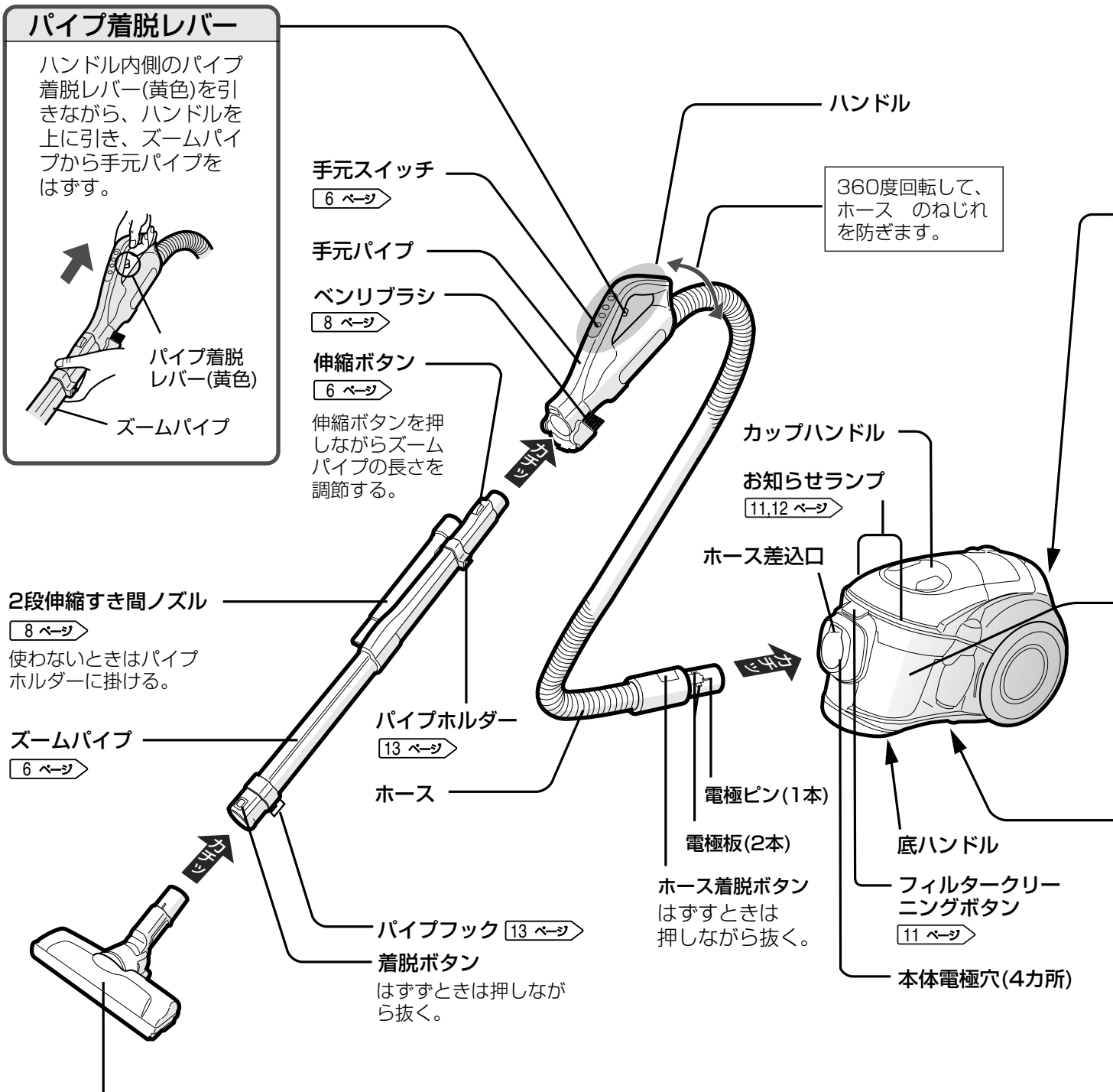
- ダストカップセットを、はずした状態で運転しない。

- 土間など土足で歩く場所を掃除しない。

- 運転中、テレビの画面にノイズが発生することがありますが、テレビ本体に影響はありません。

- この掃除機は家庭用です。
業務用としての使用はできません。
また、お掃除以外に使用しないでください。

各部のなまえと組み立てかた



付属品

本体の上面と背面

運転中ここから除菌イオンが出ます。除菌イオンが出るときに小さな「チチチ」音がします。

コード巻き取りボタン [12 ページ](#)

排気口

(Ag⁺アレルディフェンスフィルター内蔵)

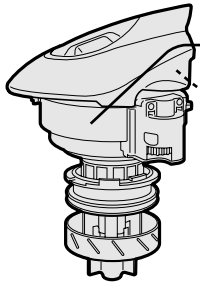
お手入れは不要です。(取りはずせません) 本体ハンドル

差込プラグ

カップ
取出し
ボタン

ダストカップセット [14~19 ページ](#)

カバー部と、ダストカップに分かれます。



カバー部

HEPA(へパ)クリーン
フィルター内蔵

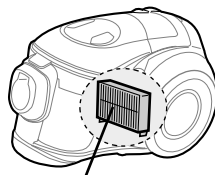


ダストカップ

ごみが溜まります。
(Ag⁺(銀)イオン加工を施して
います。)

静電フィルター

本体に静電フィルターを内蔵しています。
お手入れは不要です。



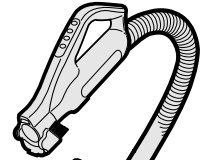
静電フィルター

標準付属品

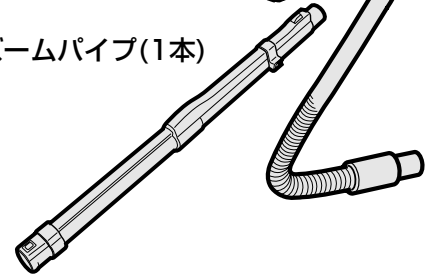
吸込口(1個)



ホース(1本)



ズームパイプ(1本)

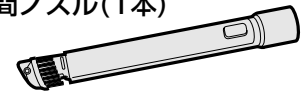


応用付属品

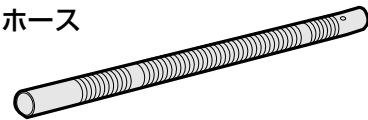
ベンリブラシ
(梱包時、手元パイプに
装着1個)



2段伸縮すき間ノズル(1本)



ベンリホース



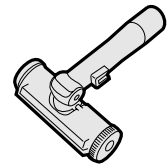
つぎ手パイプ(1個)



ベンリフック
(1個)



ベンリヘッド
(1個)



クリーニングブラシ(1個)



印刷物付属品 (各1部)

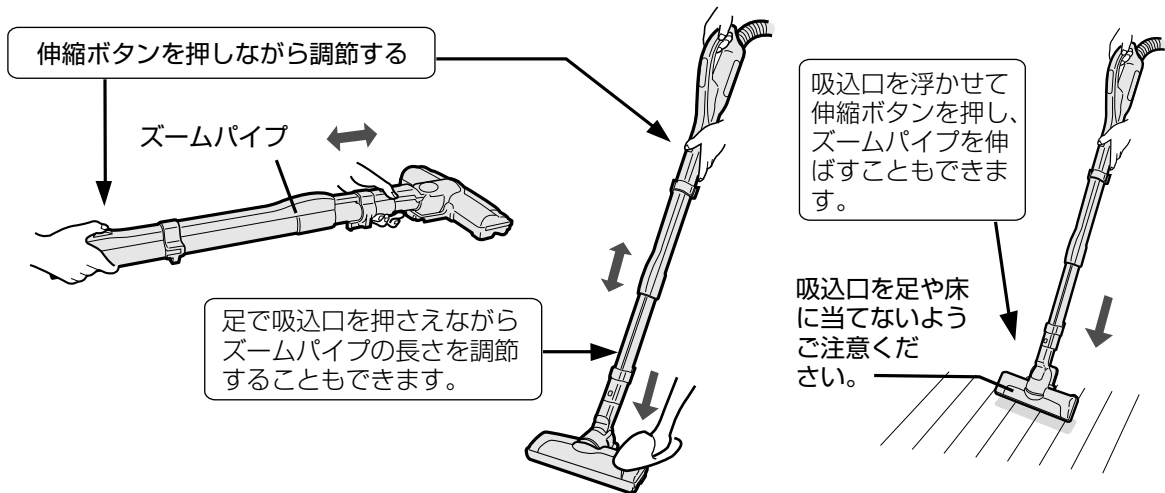
● 取扱説明書 ● 保証書

※日本語以外の説明書はありません

お掃除のしかた

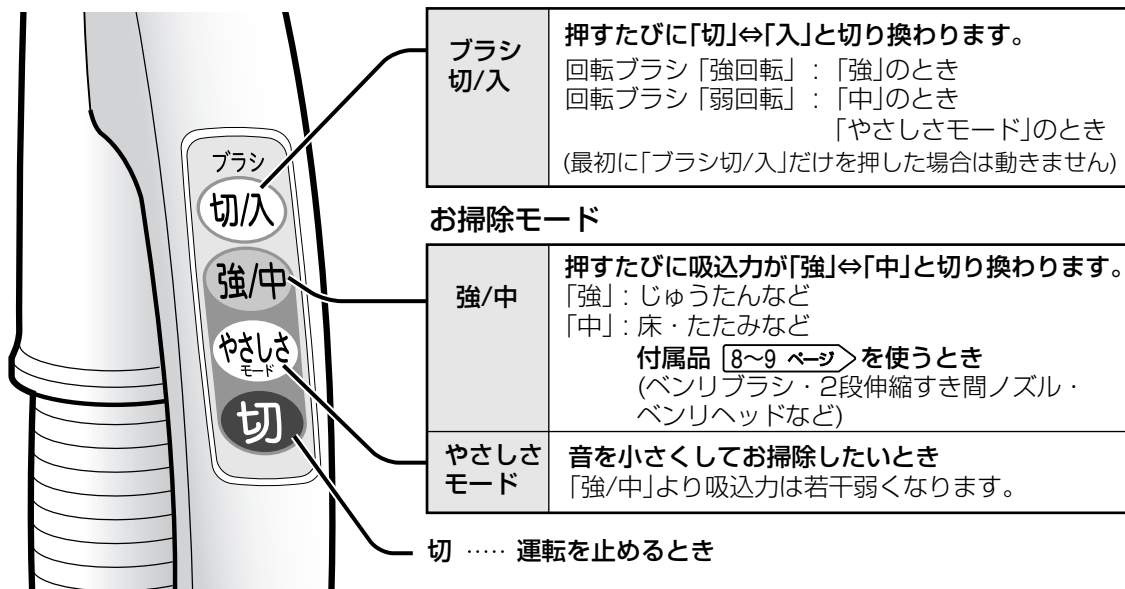
お掃除の手順

- 1** お掃除に合わせてズームパイプの長さを調節し、吸込口・ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドのいずれかを取り付ける。 7~9 ページ



- 2** 差込プラグをコンセントに差し込み、目的に合わせて「お掃除モード」や、「ブラシ切/入」を選ぶ。

最初に「強/中」ボタンまたは、「やさしさモード」ボタンを押すと、自動的に吸込口の回転ブラシが回転します。運転中は、お知らせランプが青色に点灯します。



- 3** お掃除が終われば「切」ボタンを押す。

お知らせ音(ピーピー)が鳴って、フィルター自動クリーニングが始まります。 11 ページ

- 4** 差込プラグを抜き、ダストカップのごみを捨てる 14 ページ

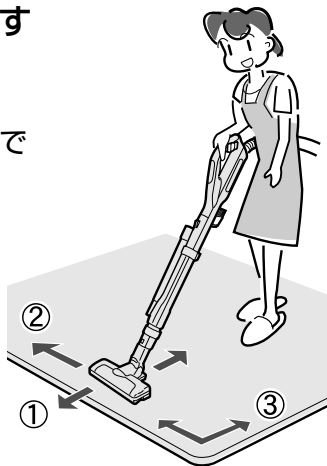
吸込口を使う

じゅうたんのお掃除に

強/中 を1回押す

お掃除モード「強」、
回転ブラシ「強回転」で
動作します。

- ① まず一定方向に
- ② 次に直角方向に
- ③ 最後に残った隅を
お掃除します。



床・たたみのお掃除に

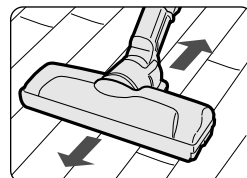
(から拭き掃除)

強/中 を2回押す

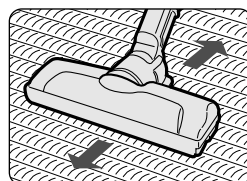
お掃除モード「中」、
回転ブラシ「弱回転」で
動作します。

床やたたみの目にそって
軽くすべさせます。
(傷付き防止のため)

床の場合

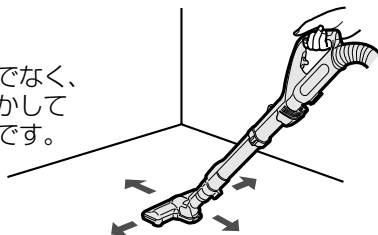


たたみの場合



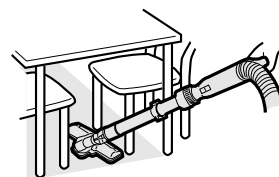
広い所

前後のお掃除だけでなく、
吸込口を左右に動かして
お掃除すると便利です。



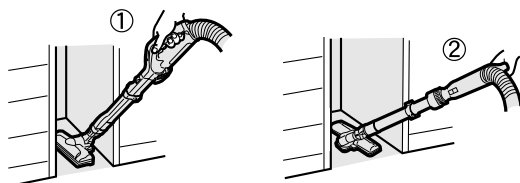
テーブルの下

吸込口をたて向きにし
てお掃除すると、椅子
を動かす手間が省け、
便利です。



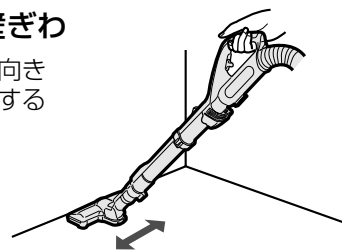
家具と家具のすき間

吸込口をたて向きにして、①・② の両方向で
すき間をお掃除すると、ごみがよく取れます。



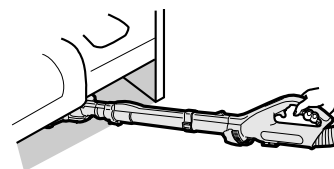
お部屋の隅や壁ぎわ

壁ぎわに吸込口の向き
を合わせてお掃除する
と便利です。



ベッドの下など

樹脂製ズームパイプを寝かせると水平になり、楽にお掃除
できます。



- じゅうたんやたたみを傷めないように、吸込口は同じ場所で長く使ったり押し付けしないでゆっくり動かしてください。
- 吸込口が密着するようなじゅうたん・玄関マットなどは「やさしさモード」でお掃除してください。吸込口が吸い付いて操作が重くなったり、回転ブラシが止まることがあります。
(自動停止機能)

- 新築などのワックスがけされた床は吸込口の移動で、光沢に差ができることがあります。その場合は、絞った布で拭き取り、ワックス拭きをし、乾燥させてください。
- はじめてお使いのときは回転ブラシのかき出しで、ダストカップにじゅうたんの遊び毛などが多く吸い込まれますのでこまめにゴミを捨ててください。

お掃除のしかた

ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドを使う

1 吸込口やズームパイプをはずして、ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドのいずれかをセットする。

ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドは、手元パイプとズームパイプに付け替えられます。

2 **強/中** を2回押し
お掃除モードを「中」にする。



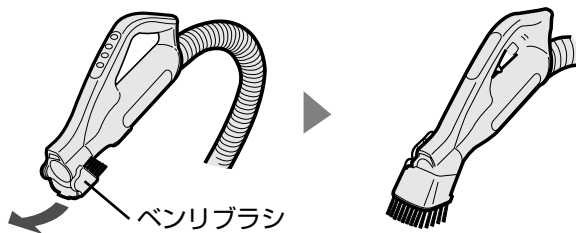
お掃除中にズームパイプの伸縮ボタンを押さないでください。
ズームパイプが縮み、指を挟む原因になります。

家具のすき間やサッシなどのお掃除に

ベンリブラシ

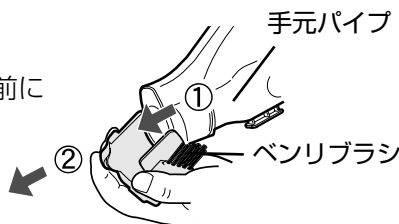
使いかた

ベンリブラシを手前に回転させる。



はずすとき

- ① ベンリブラシを少し前にずらしてから
- ② はずす。



(手元パイプからはずすとき)

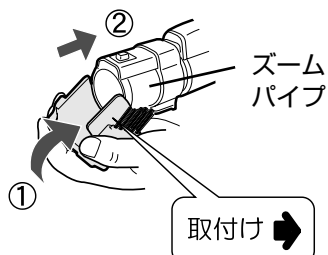


お願い

- ベンリブラシをたたくで付け替えてください。

付けるとき

- ① 手元パイプまたはズームパイプの先にベンリブラシを「取付け→」の方向に、少し引っ掛ける。
- ② カチッと音がするまで差し込む。

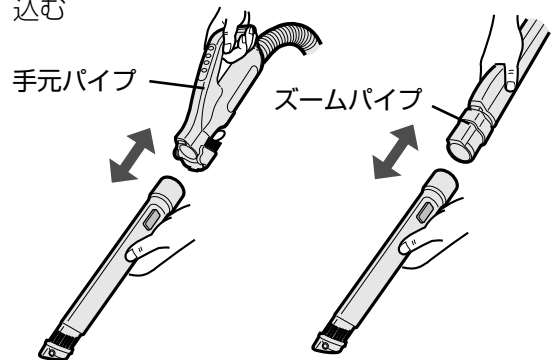


(ズームパイプに付け替えるとき)

2段伸縮すき間ノズル

取り付けかた

2段伸縮すき間ノズルを奥までしっかり差し込む



伸ばすとき

カチッと音がするまで伸ばす。

短くするとき

解除ボタンを押しながら縮める。

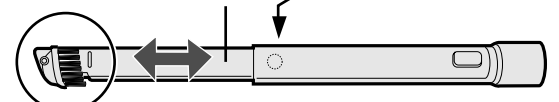


お願い

- 縮めるときは指を挟まないよう、ご注意ください。

2段伸縮すき間ノズル

解除ボタン(裏側)



ブラシは「カチッ」と音がするまで回転させる。





- ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドはピアノなど傷付きやすいものには使用しないでください。
- 吸込口をはずしてお掃除するときは、必ずベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドを取り付けてください。取り付けずにお掃除すると、傷付きや故障の原因になります。

- ベンリブラシ・2段伸縮すき間ノズル・ベンリヘッドは、汚れたら水洗いしてください。(しっかり水を切り、風通しのよい日陰で十分に乾燥させてからご使用ください)
- 手元パイプにベンリブラシが付いたままで2段伸縮すき間ノズルやベンリヘッドを使うときは、ベンリブラシを手元パイプの裏側に戻して、2段伸縮すき間ノズルやベンリヘッドを差し込んでください。

ペットの抜け毛・衣類やふとん、車のシートなどのお掃除に

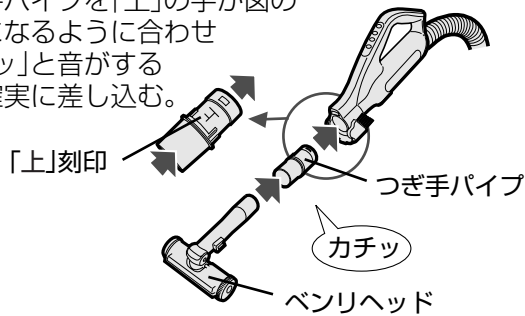
ベンリヘッド

ベンリヘッドやベンリホースは、しっかり差し込んでください。

手元パイプで使う場合

付けかた

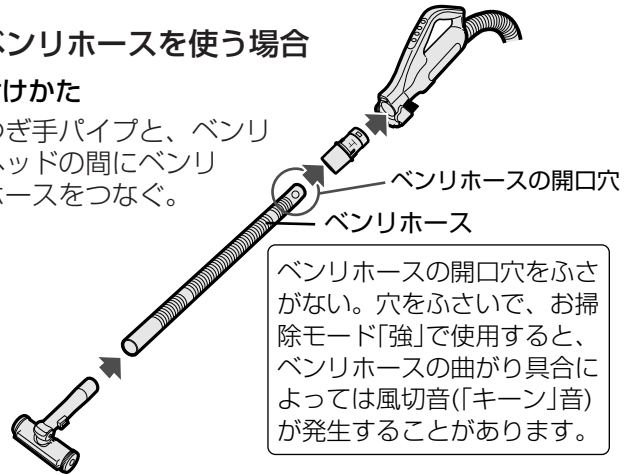
つぎ手パイプを「上」の字が図の向きになるように合わせ「カチッ」と音がするまで確実に差し込む。



ベンリホースを使う場合

付けかた

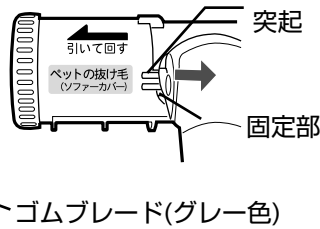
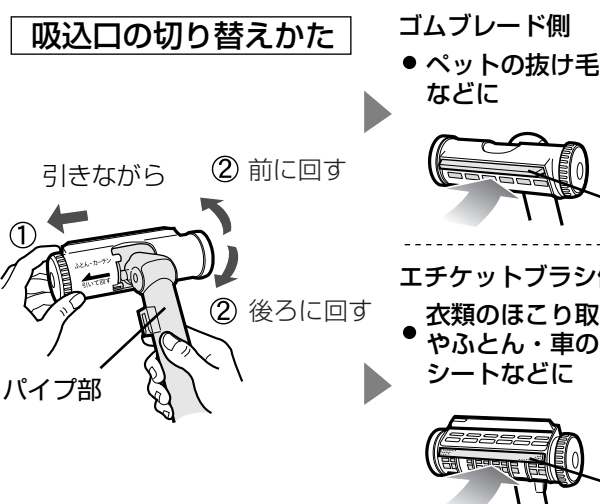
つぎ手パイプと、ベンリヘッドの間にベンリホースをつなぐ。



ベンリホースの開口穴をふさがれない。穴をふさいで、お掃除モード「強」で使用すると、ベンリホースの曲がり具合によっては風切音(「キーン」音)が発生することがあります。

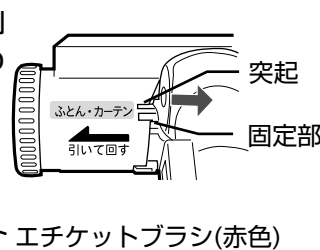
はずしかた 手元パイプのパイプ着脱レバー(黄色)を引ながら、つぎ手パイプを抜く。 [4 ページ](#)➤

吸込口の切り替えかた



突起 ③ 「ペットの抜け毛(ソファカーバー)」側の突起をパイプ部の固定部に差し込み、吸込口をゴムブレード側にする。

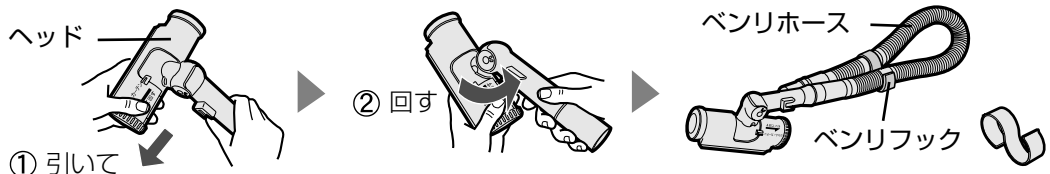
- からみついたペットの毛や毛髪などをゴムブレードで引き出して、吸い取ります。



突起 ③ 「ふとん・カーテン」側の突起をパイプ部の固定部に差し込み、吸込口をエチケットブラシ側にする。

- エチケットブラシで糸くずやほこりを取り除いて、吸い取ります。

収納するとき



お掃除のしかた

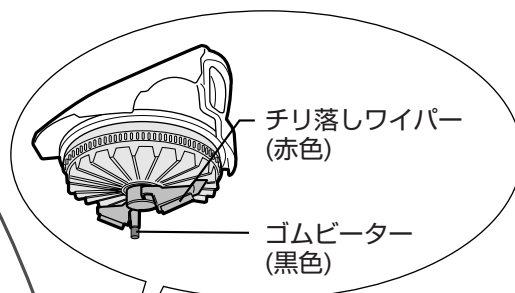
フィルター自動クリーニング

トリプルクリーンメカ

お掃除終了後、「切」ボタンを押すと、トリプルクリーンメカ(モーター駆動)が動き、HEPA(へパ)クリーンフィルターや筒型フィルターをお掃除します。

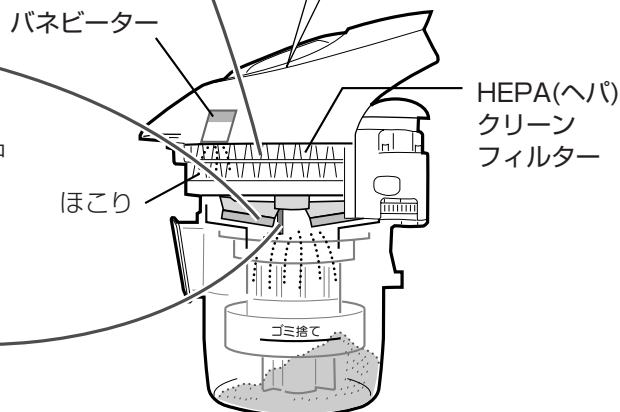
① HEPA(へパ)クリーンフィルターメカ

本体内蔵の小型モーターによりHEPA(へパ)クリーンフィルターが回転し、バネビーターに当たり、付着したごみをダストカップの中に落とします。



② チリ落としワイパー

回転しながらHEPA(へパ)クリーンフィルターから落ちたごみをはき出し、ダストカップの中に落とします。



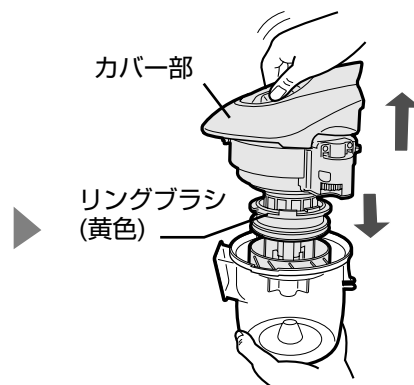
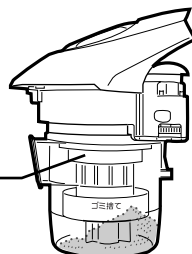
③ 筒型フィルタークリーンメカ

チリ落としワイパーの先のゴムビーターが筒型フィルターに振動を与え、付着した細かいごみを落とします。

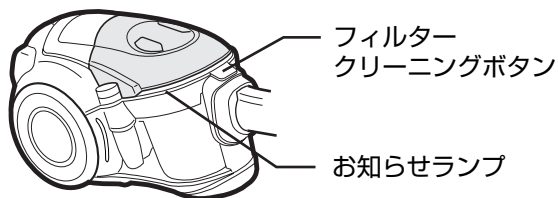
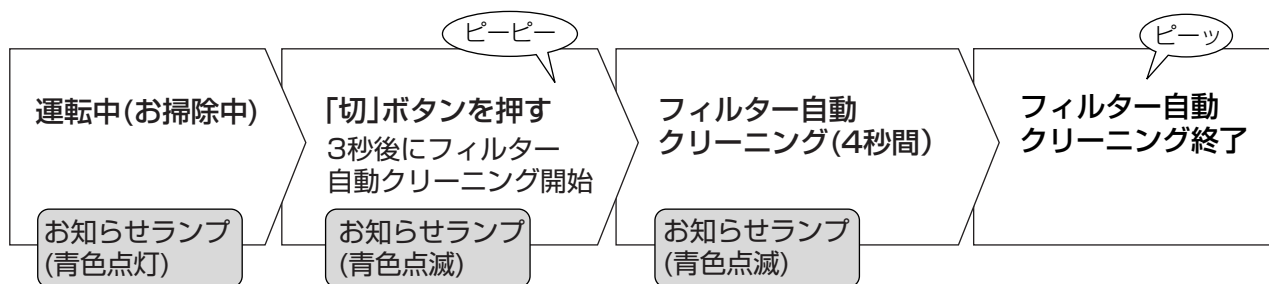
筒型フィルターセルフクリーニング

ダストカップセットからカバー部をはずしたときに、リングブラシが動き、筒型フィルターがお掃除されます。

リングブラシ(内側)



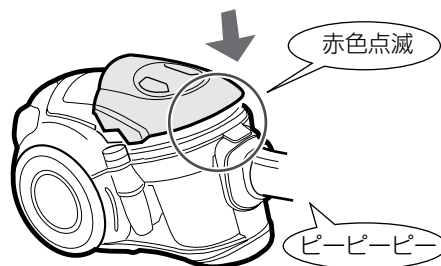
トリプルクリーンメカによる、フィルター自動クリーニングの流れ



- フィルター自動クリーニング中は、「カタカタ音」がします。この音はトリプルクリーンメカの運転音です。故障ではありません。
- フィルター自動クリーニング中は、ダストカップセットと、差込プラグを抜かないでください。

こんなときは

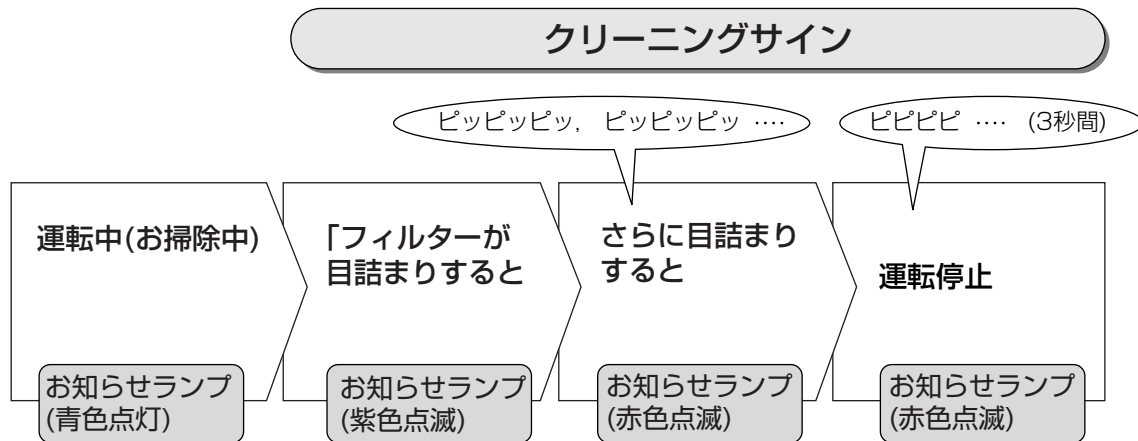
- **フィルター自動クリーニングを途中で止めたいとき**
手元スイッチの「切」ボタンまたは本体の「フィルタークリーニング」ボタンを押してください。「フィルタークリーニング」ボタンを1秒以上押しと、フィルター自動クリーニングが始まります。ご注意ください。
- **フィルター自動クリーニングだけをしたいとき**
差込プラグをコンセントに差し込み、「フィルタークリーニング」ボタンを1秒以上押しと、フィルター自動クリーニングが始まり、約8秒間クリーニングします。
- **お掃除後のフィルター自動クリーニングを解除するとき**
差込プラグをいったん抜いてコンセントに差し込み、「切」ボタンを5秒以上押ししてください。(お知らせ音「ピーッ」)
再度、お掃除後のフィルター自動クリーニングを設定する場合も同じ操作をしてください。(お知らせ音「ピーピー」)
- **フィルター自動クリーニング時に、「お知らせランプ：赤色点滅・お知らせ音：ピーピーピー」となった場合は**
ダストカップセットが本体に確実に取り付けられていません。確実に取り付けした後、「フィルタークリーニング」ボタンを1秒以上押し、フィルター自動クリーニングをしてください。



お掃除のしかた

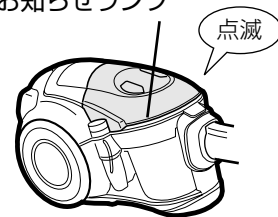
クリーニングサイン

フィルターの目詰まり具合によってお知らせランプの色とお知らせ音が変わり、目詰まりをお知らせします。



クリーニングサインが出たら以下の処置をしてください。 お知らせランプ

- ① 運転を止めて差込プラグを抜き、ダストカップのごみを捨てる。
14~15 ページ
- ② 筒型フィルター・HEPA(へパ)クリーンフィルターをお手入れする。
16~19 ページ



お願い

- 続けてお掃除したいときは、2分以上たってからおこなってください。(2分以内に再開すると、再びクリーニングサインが出ます)
- 室温やお掃除モードなどにより、クリーニングサインが出ないまま吸い込みが弱くなる場合があります。その場合も同様にお手入れしてください。

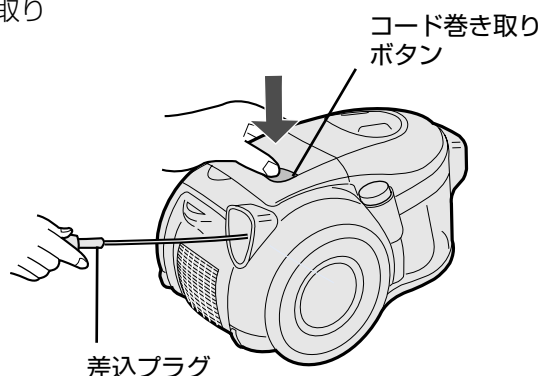
電源コードの巻き取り

本体をしっかり固定し、差込プラグを持って、コード巻き取りボタンを押します。完全に巻き取れないときは、少し(1m程度)引き出して、もう一度押してください。



お願い

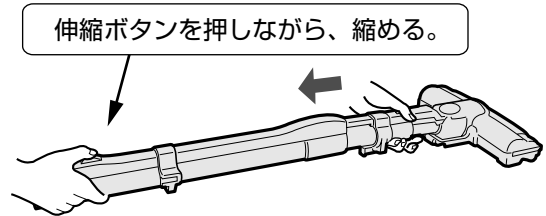
- 電源コードを引き出すときは、電源コード根元の赤マーク以上引っ張らないでください。断線の原因になります。
- 運転中モーターの排気熱により本体や電源コードが熱くなりますが、異常ではありません。



収納のしかた

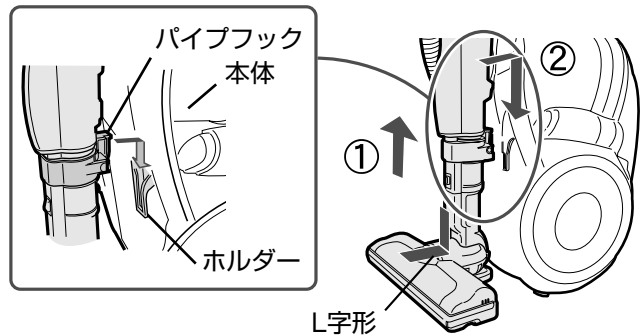
スタンド収納のしかた

1 ズームパイプを縮める。



2 本体を立て、ズームパイプのパイプフックを本体底のホルダーに掛ける。

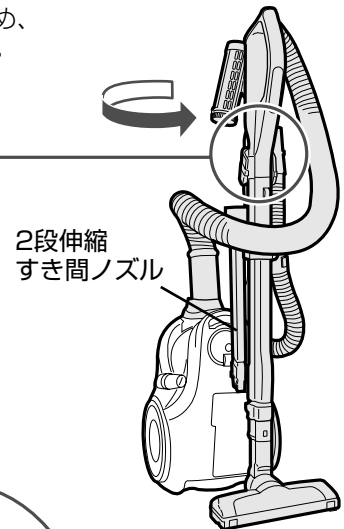
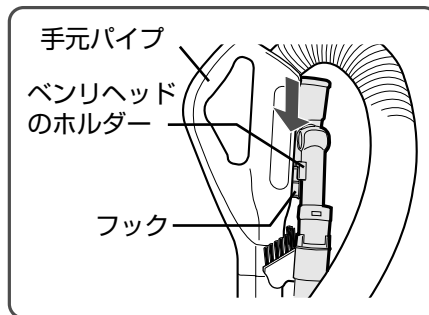
- ① 吸込口の付け根をL字形に曲げ本体に沿わせながらパイプフックがホルダーの上にくるまで持ち上げる。
- ② パイプフックを、ホルダーに掛ける。



3 スタンド収納する。 / ホースは、しなやかな材料を使用のため、少し曲がりぐせがつくことがあります。

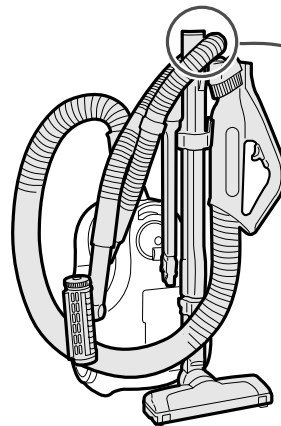
① 通常の場合

2段伸縮すき間ノズルを、ズームパイプのパイプホルダーに掛け、ベンリヘッドを手元パイプのフックに掛ける。ホースを左から右に巻き付ける。



② コンパクトに収納する場合

①の状態からベンリヘッドを手元パイプからはずし、パイプ着脱レバーを引いて手元パイプをはずし、手元パイプのフックをパイプホルダーに掛ける。



ベンリヘッドは、ズームパイプに掛ける。



お願い

● スタンド収納状態のまま持ち運ばないでください。ホースやズームパイプが、はずれる場合があります。

● ズームパイプを縮めるときは、指を挟まないよう、ご注意ください。



● ズームパイプのパイプフックをホルダーに掛けた後は、ズームパイプを左右に揺らし、倒れないことを確認してください。

ごみの捨てかた

衛生面から、お掃除のつごごみを捨てることをおすすめします。



- ごみの種類によっては、「ゴミ捨て」ラインを越える前に吸い込みが悪くなり、クリーニングサインでお知らせする場合があります。 [12 ページ](#)▶
ごみを捨てて、筒型フィルター・リングブラシ・HEPA(ヘパ)クリーンフィルターを、お手入れしてください。

[16~19 ページ](#)▶

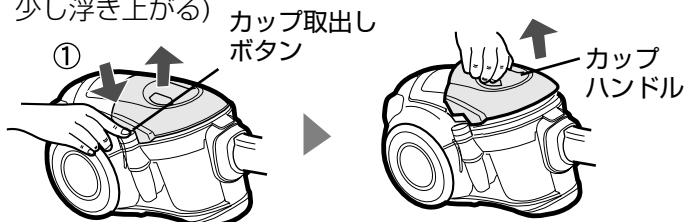
ダストカップセットのはずしかた

1 運転を止めて、差込プラグをコンセントから抜く。

2 カップ取出しボタンを押して、ダストカップセットをはずす。

- ① カップ取出しボタンを押す。
(ダストカップセットが少し浮き上がる)

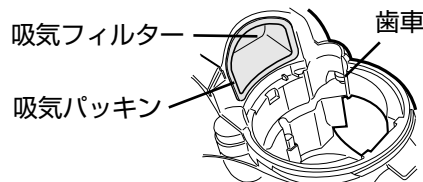
- ② カップハンドルを持ちダストカップセットを引き上げる。



- 本体を立てた状態では、カップ取出しボタンを押さないでください。ダストカップセットが飛び出し、危険です。

ダストカップをはずしたときは

- 本体の吸気フィルターと吸気パッキンは取りはずせません。破らないうでください。
- 歯車で手をけがしないようにご注意ください。



3 カップハンドルを持ち、矢印方向(左回り)に回してカバー部分を静かにはずす。



- はずすときにカバー部分とダストカップから、ごみがこぼれることがあります。ごみ箱などの上ではずしてください。

- ① カップハンドルを矢印方向へ回すと



- ② カバー部分が浮き上がりはずれます。



4 ダストカップのごみを捨てる。

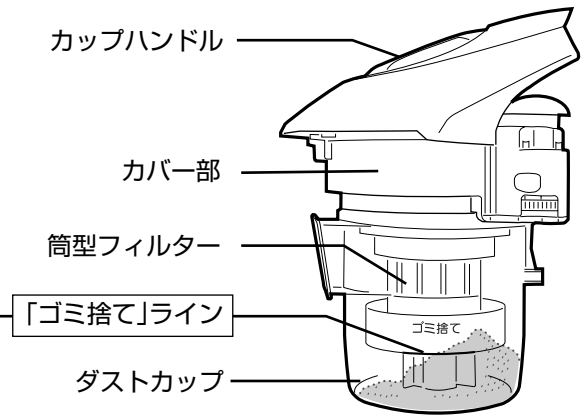


- ダストカップをごみ箱の中へ近づけて静かにごみを捨ててください。ほこりの舞立ちが防げます。



「ゴミ捨て」ラインを超える前にごみを捨ててください。一方に片寄って溜まっている場合も、ラインを超える前にごみを捨ててください。

そのまま使用を続けると、筒型フィルターにごみが付着し、吸込力が低下する場合があります。



ダストカップセットの取り付けかた

1 カバー部とダストカップを確実に組み立てる。

- ① カバー部をダストカップに押し込みながら、
- ② カバー部の▼印をダストカップの▲印に合わせて、
- ③ カバー部を矢印方向に回し、確実に締め付ける。



- 必ずダストカップのごみを捨ててから組み立ててください。ごみが入っている状態ではカバー部が取り付けません。

お願い

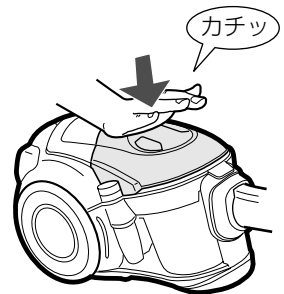
2 ダストカップセットを本体に取り付ける。

ダストカップセットを本体に入れ、「カチッ」と音がするまでカップハンドルをしっかり押します。



- ダストカップセットは確実に取り付けてください。吸込力が低下したりモーターにごみが入るなど、故障の原因になります。
- ダストカップを本体にに取り付けるときは、本体の収納部の底にごみや、異物がない状態にしてください。

お願い



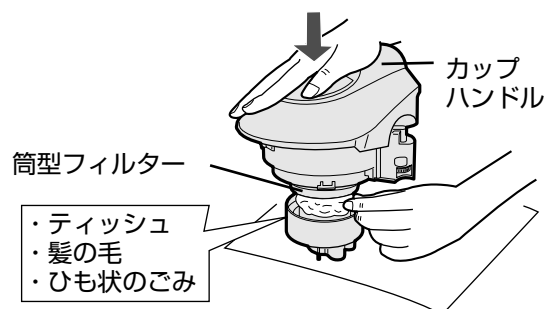
筒型フィルターにティッシュ・髪の毛・ひも状のごみが巻き付いたら

新聞紙などの上にカバー部を置き、カップハンドルを押し、リングブラシを押し上げた状態で、筒型フィルターに巻き付いたごみを取り除きます。



- 取り除くさい、先のとがったものを使わないでください。筒型フィルターを傷めます。

お願い



お手入れ

- 各部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。水分が残ったまま使用すると、臭いの発生や故障の原因になります。
- お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

お手入れのさいは必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。

ダストカップセット

お手入れの前にはしてください

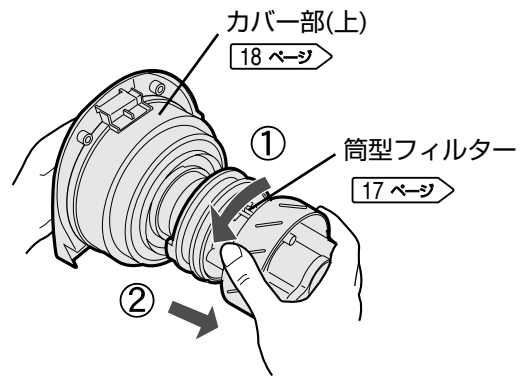
- ① 差込プラグを入れて、「フィルタークリーニング」ボタンを1秒以上押し、フィルター自動クリーニングをする。 [11ページ](#)
- ② フィルター自動クリーニング終了後、差込プラグをコンセントから抜く。

カバー部(上)と筒型フィルターを分ける/取り付ける

分けかた

- 1 ダストカップセットを取り出し、カバー部をはずす。 [14ページ](#)

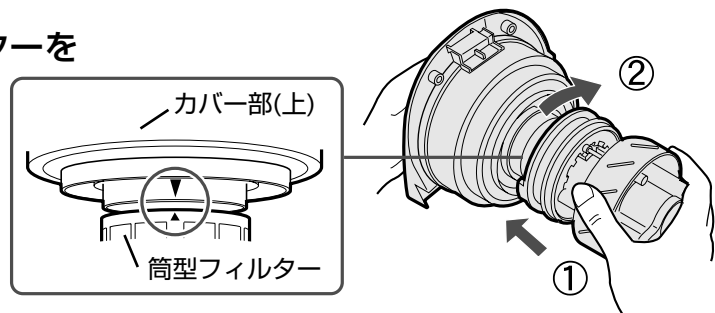
- 2 カバー部(上)と筒型フィルターに分ける。
 - ① 筒型フィルターを矢印の方向に回し、
 - ② はずしてお手入れする。 [17～19ページ](#)



取り付けかた

- 1 カバー部(上)と筒型フィルターを取り付ける。

- ① 筒型フィルターの▲印をカバー部(上)の▼印に合わせて差し込み、
- ② 矢印方向に確実に回します。



- 2 ダストカップにカバー部を取り付け、ダストカップセットを本体に取り付ける。 [15ページ](#)

ダストカップをお手入れする

- ▶ **中性洗剤で洗う**

ダストカップ

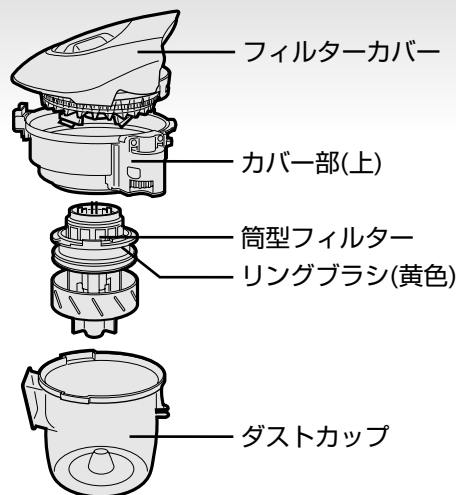


こんなときは、ダストカップセットのお手入れをしてください。

- ・お掃除中にクリーニングサインが出たとき。 [12 ページ](#)
- ・吸い込みが弱くなったとき。
- ・運転音が変化したり、大きくなったとき。
- ・筒型フィルターやリングブラシにごみがかみ付いたとき。
- ・ダストカップセットの汚れが気になったとき。



- 付属のクリーニングブラシ以外でお手入れしないでください。破損の原因になります。

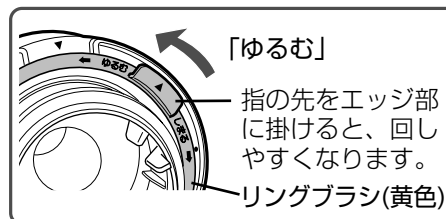


筒型フィルターをお手入れする

▶ 中性洗剤で洗う

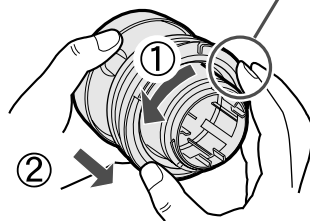
1 カバー部をカバー部(上)と筒型フィルターに分け、[16 ページ](#) 筒型フィルターからリングブラシ(黄色)をはずす。

- ① リングブラシの▲印を「ゆるむ」の方向に回し、筒型フィルターの▼印まで合わせ、
- ② 引き抜きます。



2 筒型フィルターとリングブラシ(黄色)のごみを取る。

筒型フィルターは付属のクリーニングブラシでやさしくこすってごみを落とします。リングブラシに付着した髪の毛や、糸くずなどのごみも取ってください。筒型フィルターにティッシュやひも状のごみが巻き付いた場合は [15 ページ](#)



3 筒型フィルターとリングブラシ(黄色)を中性洗剤で洗う。

筒型フィルターのメッシュは付属のクリーニングブラシでやさしくこすって洗います。



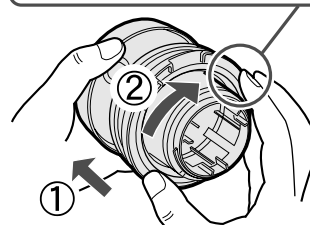
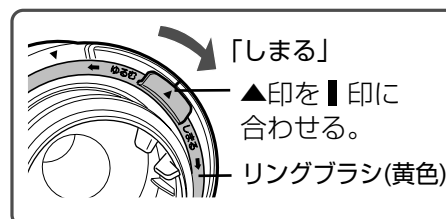
4 筒型フィルターとリングブラシ(黄色)を十分に乾燥させる。

水を切り、風通しの良い所で陰干しし、十分に乾燥させてください。乾燥が不十分のまま使用すると、においが発生することがあります。

乾燥時間目安 1日

5 筒型フィルターにリングブラシ(黄色)を取り付け、筒型フィルターをカバー部(上)に取り付ける。 [16 ページ](#)

- ① 筒型フィルターの▼印とリングブラシの▲印を合わせてはめ、
- ② 「しめる」の方向に回して筒型フィルターの■印に合わせます。



- リングブラシは確実に取り付けないと、カバー部をダストカップに取り付けられません。

お手入れ

- 各部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。水分が残ったまま使用すると、臭いの発生や故障の原因になります。
- お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

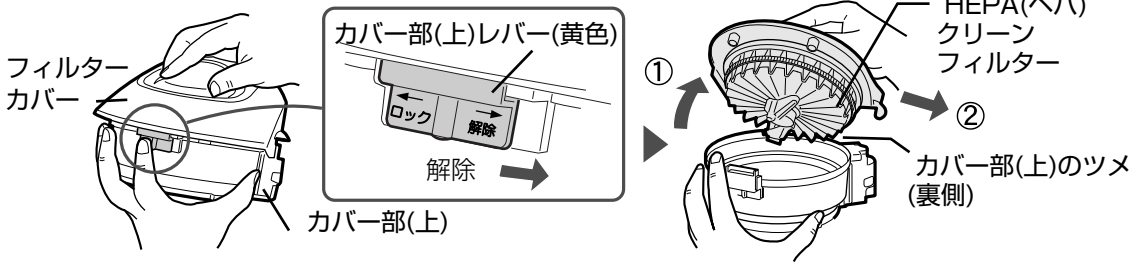
お手入れのさいは必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。

カバー部(上)とHEPA(へパ)クリーンフィルターをお手入れする

1

カバー部をカバー部(上)と筒型フィルターにわけたあと、16 ページ
カバー部(上)からフィルターカバーをはずす。

- ① カバー部(上)レバー(黄色)を「解除」の方向に動かし、フィルターカバーを上を持ち上げ、
- ② 後に少しずらしてカバー部(上)のツメからはずします。

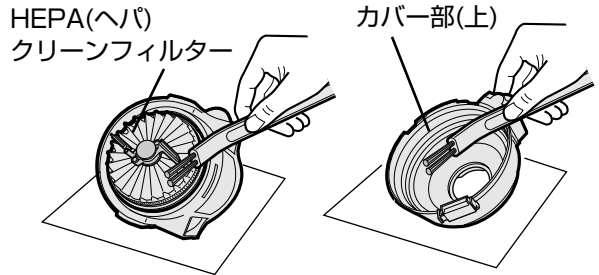


2

付属のクリーニングブラシで、
HEPA(へパ)クリーンフィルター
と、カバー部(上)のごみを取る。

新聞紙などの上に置き、付属のクリーニング
 ブラシでごみを落とします。

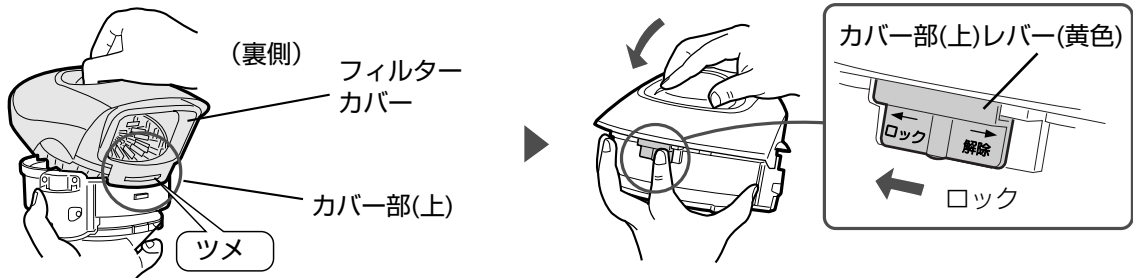
汚れが気になる場合は、水洗いすることも
 できます。19 ページ



3

フィルターカバーをカバー部(上)に取り付けたあと、カバー部(上)と
筒型フィルターを組み立てる。16 ページ

裏側に向けてカバー部(上)のツメにフィルターカバーを掛けて閉じ、カバー部(上)レバー(黄色)
 を、「ロック」の方向に動かします。



お願い

- 付属のクリーニングブラシ以外でお手入れしないでください。破損の原因になります。

カバー部(上)を簡単にお手入れすることもできます。

- ① ダストカップセット
 からフィルター
 カバーをはずす。



カバー(上)レバーを
 「解除」側に動かす

- ② 付属のクリーン
 ブラシでカバー部(上)
 のごみをダスト
 カップに落
 とす。



- ③ フィルターカバーをダスト
 カップセットに取り付
 けた後、ダスト
 カップのごみを
 捨てる。

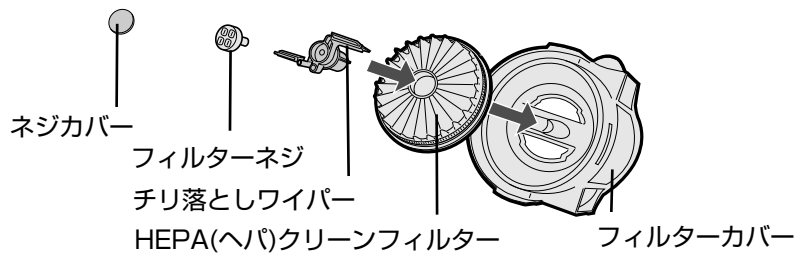
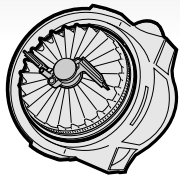
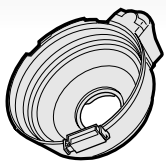
14 ページ



カバー(上)レバーを
 「ロック」側に動かす

カバー部(上)

フィルターカバー



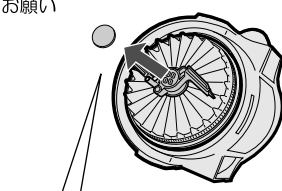
カバー部(上)・HEPA(へパ)クリーンフィルターの汚れが気になる場合は、水洗いすることもできます。

1

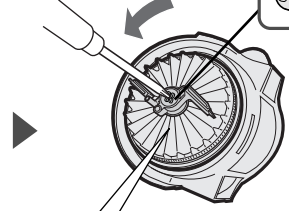
左ページ手順1のあと、フィルターカバーからHEPA(へパ)クリーンフィルターとチリ落としワイパーをはずす。



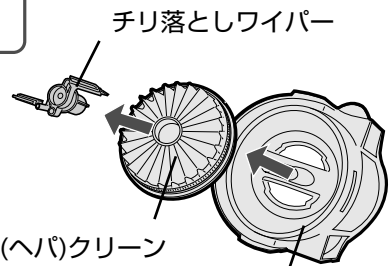
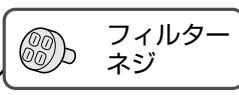
- ネジカバーとフィルターネジをなくさないでください。



ネジカバーをはずす。



フィルターネジをプラスドライバーではずす。

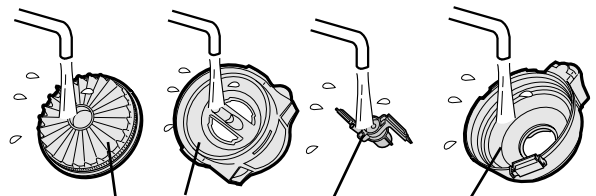


HEPA(へパ)クリーンフィルター

フィルターカバー

2

新聞紙などを敷き付属のクリーニングブラシで各部品のごみを落とす。



HEPA(へパ)クリーンフィルター

フィルターカバー

チリ落としワイパー

カバー部(上)

3

各部品を水洗いする。



- HEPA(へパ)クリーンフィルターは、付属のクリーニングブラシで強くこすったり、指で強く押さないでください。破損の原因になります。

HEPA(へパ)クリーンフィルター

フィルターカバー

チリ落としワイパー

カバー部(上)

4

各部品を十分に乾燥させる。

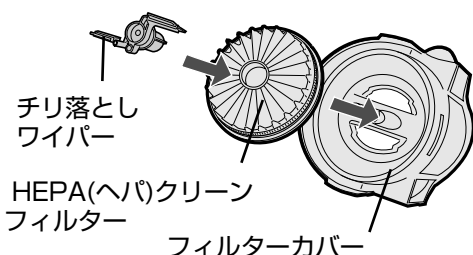
水を切り、風通しの良い所で陰干しし、十分に乾燥させてください。乾燥が不十分のまま使用すると、においが発生することがあります。

乾燥時間目安 1日

5

フィルターカバーにHEPA(へパ)クリーンフィルターとチリ落としワイパーを取り付けたあと、左ページ手順3をおこなう。

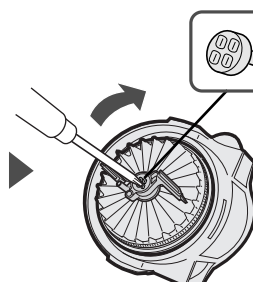
フィルターカバー→HEPA(へパ)クリーンフィルター→チリ落としワイパー→フィルターネジの順に取り付け、プラスドライバーでフィルターネジを確実に締めた後、ネジカバーを付けます。



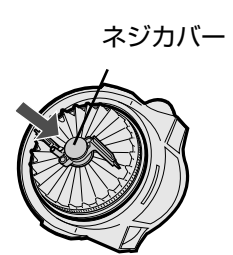
チリ落としワイパー

HEPA(へパ)クリーンフィルター

フィルターカバー



フィルターネジ



ネジカバー

お手入れ

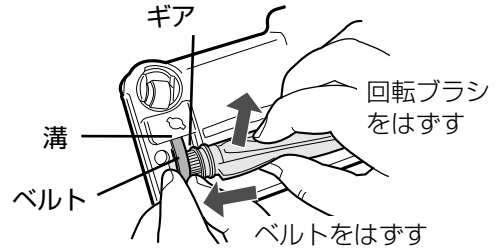
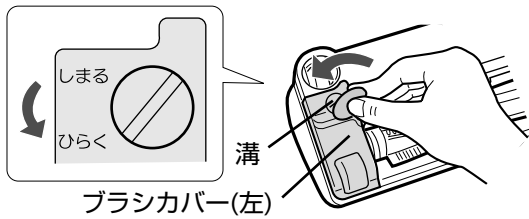
- 各部品を洗ったあとは、十分に乾燥させてから使用してください。水分が残ったまま使用すると、臭いの発生や故障の原因になります。
- お手入れに薬剤・漂白剤や温水などを使用したり、ドライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。

お手入れのさいは必ず電源を切り、差込プラグをコンセントから抜いてください。

吸込口(回転ブラシ) ▶ 糸くず・輪ゴム・毛髪・ペットの毛などがからみついたとき

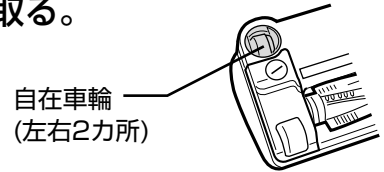
1 吸込口を裏返し、ブラシカバー(左)をはずしてから回転ブラシをはずす。

- ① 溝をコインなどで「ひらく」まで回して、ブラシカバー(左)をはずす。
 - 爪で回さない。けがの原因になります。
- ② 回転ブラシを少し持ち上げ、溝からはずし、ベルトをギアからはずして、回転ブラシをはずす。



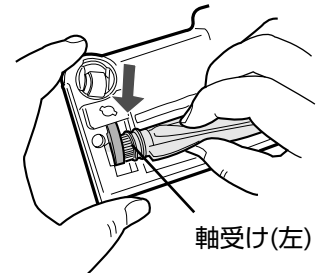
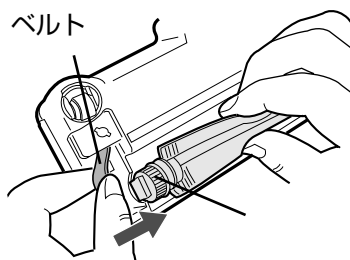
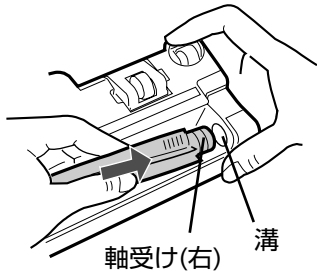
2 回転ブラシや自在車輪に付いた糸くずや毛髪などを切り取る。

- 回転ブラシの汚れが気になる場合は、水洗いする。(吸込口ごと洗わないでください)
- 自在車輪など、回転ブラシ以外の部分は、絞った布で拭く。



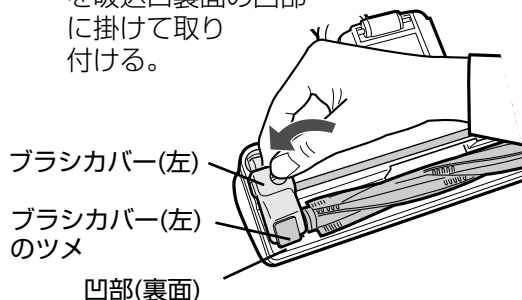
3 回転ブラシを取り付ける。

- ① 軸受け(右)を溝に奥まで入れる。
- ② ギアにベルトをかける。
- ③ 軸受け(左)を溝に入れる。



4 ブラシカバー(左)を閉める。

- ① ブラシカバー(左)のツメを吸込口裏面の凹部に掛けて取り付け。
- ② 溝を「しまる」まで回して、ブラシカバー(左)を閉める。



本体 ▶ 汚れが目立ってきたとき

本体の汚れが目立ってきたときは、水または中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。ほこりが取れ、静電気も抑えられます。

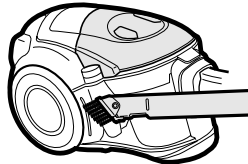


お願い

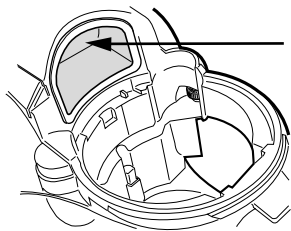
- シンナー・ベンジン類は使わないでください。変質や変色の原因になります。



本体側面の透明カバーの中に溜まったほこりは、2段伸縮すき間ノズルなどで、横のスリットから吸い取る。



- 吸気フィルターに付いたごみは、フィルターを傷付けないように、柔らかい布などで取り除く。



吸気フィルター



お願い

- 吸気フィルターは取りはずせません。無理に引っ張ったりしないでください。

修理を依頼されるときは **持込修理**

- 1 「故障かな？」 [23 ページ](#) を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず差込プラグを抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証書(別添)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は掃除機の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を！
このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- コードを折り曲げると、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音がある。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し差込プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。

なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使い方・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



使用方法・お買い物相談など

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜: 9:00～18:00
●日曜・祝日: 9:00～17:00
(年末年始を除く)

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

東日本相談室	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
電話: 043-351-1821	FAX: 043-299-8280
西日本相談室	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72
電話: 06-6792-1582	FAX: 06-6792-5993



修理のご相談など

【修理相談センター】(沖縄・奄美地区を除く)



0570 - 02 - 4649

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜: 9:00～20:00
●日曜・祝日: 9:00～18:00
(年末年始を除く)

※「持込修理」「部品購入」をご希望の方は、枠外の〈補足〉をご覧ください。

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄・奄美地区の方〉は…

	PHS/IP電話	ファックス
東日本地区	043-299-3863	043-299-3865
西日本地区	06-6792-5511	06-6792-3221
沖縄・奄美地区	「那覇サービスセンター」098-861-0866(月～金 9:00～17:30)	

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。



シャープサポートページ

<http://www.sharp.co.jp/support/>



補足

持込修理および部品購入のご相談は、下記地区別窓口でも承っております。

■受付時間 *月曜～土曜: 9:00～17:30(祝日など弊社休日を除く)
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……*月曜～金曜: 9:00～17:30(祝日など弊社休日を除く)

地区別窓口

北陸地区

- 金沢サービスセンター: 076-249-2434
〒921-8801 石川郡野々市町御経塚4-103

近畿地区

- 京都サービスセンター: 075-672-2378
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町48
- 大阪テクニカルセンター: 06-6794-5611
〒547-8510 大阪市平野区加美南3-7-19
- 阪神サービスセンター: 06-6422-0455
〒661-0981 兵庫県尼崎市猪名寺3-2-10

中国地区

- 広島サービスセンター: 082-874-8149
〒731-0113 広島市安佐南区西原2-13-4

四国地区

- 高松サービスセンター: 087-823-4901
〒760-0065 高松市朝日町6-2-8

九州地区

- 福岡サービスセンター: 092-572-4652
〒816-0081 福岡市博多区井相田2-12-1

沖縄・奄美地区

- 那覇サービスセンター: 098-861-0866
〒900-0002 那覇市曙2-10-1

北海道地区

- 札幌サービスセンター: 011-641-4685
〒063-0801 札幌市西区二十四軒1条7-3-17

東北地区

- 仙台サービスセンター: 022-288-9142
〒984-0002 仙台市若林区御東3-1-27

関東地区

- 宇都宮サービスセンター: 028-637-1179
〒320-0833 宇都宮市不動前4-2-41
- さいたまサービスセンター: 048-666-7987
〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-107-2
- 東京テクニカルセンター: 03-5692-7765
〒114-0013 東京都北区東田端2-13-17
- 多摩サービスセンター: 042-586-6059
〒191-0003 日野市日野台5-5-4
- 千葉サービスセンター: 047-368-4766
〒270-2231 松戸市総台295-1
- 横浜テクニカルセンター: 045-753-4647
〒235-0036 横浜市磯子区中原1-2-23

東海地区

- 静岡サービスセンター: 0543-44-5781
〒424-0067 静岡市清水鳥坂1170-1
- 名古屋サービスセンター: 052-332-2623
〒454-8721 名古屋市中川区山王3-5-5

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2006.12)

故障かな？

次のような場合は、故障でない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。
以下の処置をしても異常のある場合は、「保証とアフターサービス」[\[21 ページ\]](#)をご覧ください。修理を依頼してください。



こんなとき	次の点をお調べください	次の処置をしてください
お掃除中に紫または赤色のランプの点滅とお知らせ音が鳴り本体の運転が止まる (クリーニングサイン) [12 ページ]	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。	● ごみを捨ててください。 [14 ページ]
	● 筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。 ● ティッシュなどの大きいごみが、筒型フィルターに巻き付いていませんか。 ● ホース・ズームパイプ・吸込口などに、ごみが詰まったまま長く使用していませんか。	● お手入れしてください。 [15~19 ページ] ● 取り除いてください。 [15 ページ] ● 取り除いてください。
上記の処置をしてもクリーニングサインが出る場合は、修理または本体内蔵の「静電フィルター」 [5 ページ] の交換が必要です。お買いあげの販売店または、修理相談窓口へお問い合わせください。 [22 ページ]		
手元スイッチを入れても運転しない	● 差込プラグがコンセントに、またホースがホース差込口に確実に差し込まれていますか。	● 確実に差し込んでください。
	● 「ブラシ切/入」ボタンだけを押していませんか。	● (強/中) (やさしさモード) のいずれかを押ししてください。
吸込力が弱い 運転音に変化した、大きくなった	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。 ● 筒型フィルターや、HEPA(ヘパ)クリーンフィルターが目詰まりしていませんか。 ● リングブラシに、ごみが付着していませんか。	● お手入れしてください。 [14~19 ページ]
	● ホース・ズームパイプ・吸込口などにごみが詰まっていませんか。	● 取り除いてください。
コードが巻き取れない	● 片寄っていたり、よじれていませんか。	● 少し(1~2m)引き出して、再度巻き取ってください。
差込プラグおよびコードが異常に熱い	● 差し込みがゆるくぐらついていませんか。	● コンセントの修理を販売店にご相談ください。
	● 延長コードを使用していませんか。	● コンセントに直接差し込んでください。
差込プラグおよびコードは運転時40℃程度の温度になりますが、異常ではありません。		
吸込口の動きが悪い	● 自在車輪に毛髪などが巻き付いていませんか。	● 取り除いてください。
本体にダストカップセットが取り付けられない	● 本体の収納部の底にごみがありませんか。	● 取り除いてください。 [15 ページ]
	● カバー部をダストカップに正しく取り付けられていますか。	● 正しく取り付けてください。 [15 ページ]
カバー部をダストカップに取り付けられない	● ダストカップの底にごみが溜まっていませんか。	● 取り除いてください。 [14 ページ]
	● 筒型フィルターにごみが巻き付いていませんか。	● 取り除いてください。 [15 ページ]
	● カバー部の各部品を、正しく組み立てていませんか。	● 正しく組み立ててください。 [16~19 ページ]
回転ブラシが回転しない 回転ブラシが止まる	● 「ブラシ切/入」ボタンが「切」になっていませんか。	● 「ブラシ切/入」ボタンを「入」にしてください。
	● 毛髪や糸くずなどがからんでいませんか。 ● 玄関マットなどをかみ込んでいませんか。	● 運転を止めて差込プラグを抜いてから、取り除いてください。 [20 ページ]
吸込口が密着するようなじゅうたんや玄関マットなどを(強/中)でお掃除すると、吸込口が吸い付いて自動停止装置がはたらき、ブラシの回転が止まる場合があります。 [7 ページ] その場合いったん電源を切ってください。しばらくすると、自動停止装置が解除されて使用することができます。		
勝手にフィルター自動クリーニングが始まる	● 「フィルタークリーニング」ボタンにホースなど、当たっている物はありませんか。	● 当たっている物を取り除いてください。
本体や排気が臭う	● ダストカップにごみが溜まっていませんか。(ごみの種類によっては臭う場合があります)	● ごみを捨ててください。 [14 ページ]
	● 筒型フィルターやHEPA(ヘパ)クリーンフィルターを水洗いした後、十分に乾かしていますか。	● 再度、各フィルターを水洗いし、十分に乾かしてから、ご使用ください。 [17, 19 ページ]
排気口からオゾンのおいがする	● 除菌イオンユニットで発生するオゾンのにおいがすることがあります。オゾンの濃度はごくわずかであるため、健康上の問題はありません。また、すぐに分解するため、部屋に充満することはありません。	
吸込口を振ったり裏返すと(カラカラ)音がする	● 回転ブラシのローラースイッチの構造上、発生する音です。異常ではありません。	

お客様ご相談窓口のご案内 / 故障かな？

エコロジークラスでいきましょう。シャープ。



掃除機 EC-VX1

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

省エネ

シャープのサイクロンは、独自の高速回転方式でゴミと空気を遠心分離。空気をきれいにして、フィルターの目詰まりを抑えるのでゴミが溜まってもパワーが持続し、電力の無駄を抑えます。紙パック方式は、ゴミが詰まり空気の流れが妨げられるため、吸込力が低下しやすくなります。

※掃除機の吸込仕事率を測定した当社試験において、試験ごみ吸引前の初期データと、ダストカップ満量ラインまで試験ごみを吸引した時点でのデータとの比較。

掃除機の省エネのための上手な使いかた

◎掃除機をかける前にまずお部屋の片付けを！

掃除機をかけながら、部屋の片付けをおこなうと、スイッチの「入」「切」をくりかえすことになり、消費電力が多くなります。お掃除の前に部屋を片付け、一気に掃除機をかけると短時間で効率よくお掃除ができます。

◎場所に合わせてお掃除モードで！

「強」のみでお掃除しても効果が変わらないうえ、消費電力の無駄が生じることがあります。じゅうたんは「強」、床やたたみは「中」、カーテンなどは「やさしさモード」など、上手に使い分けましょう。

仕様

※吸込仕事率とは、JIS規格に定められている吸込力の目安で、最大(～最小値)を表示しています。
使用時の吸塵力は吸込仕事率以外に吸込具の種類や床材の違いなどによって異なります。お掃除のさいは、ふさわしいポジションをお選びください。

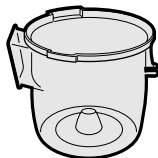
電 源	100V 50-60Hz共用
消 費 電 力	1000～約220W
吸 込 仕 事 率	550～約70W
運 転 音	51～約45dB
集 じ ん 容 積	0.7L
質 量	6.4kg (吸込口・ズームパイプ・ホース・本体含む)
本体寸法(mm)	幅250×奥行399×高さ247
コードの長さ	5m

別売品

お買いあげの販売店または、お近くのシャープ製品取扱店でお買い求めください。(価格については、販売店にお問い合わせください)

ダストカップ

流通コード
EC-VX1-S(シルバー)
217 137 0182
EC-VX1-P(ピンク)
217 137 0183



筒型フィルター (リングブラシ付き)

流通コード
217 221 0421



HEPA(ヘパ)クリーン フィルター

流通コード
217 337 0380



交換用別売品

摩耗時などの交換に **3 ページ**

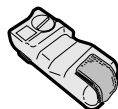
回転ブラシ

流通コード
217 310 0200



ブラシカバー(左)

流通コード
217 110 2421



ブラシカバー(右)

流通コード
217 110 2422



ローラースイッチ

流通コード
217 287 0106



自在車輪

流通コード
217 287 0103



使用方法・お買い物相談 など

【お客様相談センター】



0120 - 078 - 178

携帯・PHS OK

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は、取扱説明書22ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00
(年末年始を除く)



修理のご相談 など

【修理相談センター】(沖縄・奄美地区を除く)



0570 - 02 - 4649

携帯 OK

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。

■〈PHS・IP電話やファクシミリをご利用〉または〈沖縄・奄美地区の方〉は、取扱説明書22ページをご覧ください。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～18:00
(年末年始を除く)

■「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などは…〈サポートページ〉<http://www.sharp.co.jp/support/>

シャープ株式会社

本 社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
電化システム事業本部 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は、環境にやさしい再生紙および、大豆油インキを使用しています。



TINSJA349VBRZ 07BK ③